



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Keiko kashihara 4-16-23-402 Motoyamanakamati Higashinada Kobe
 HYOGO 658-0016, JAPAN Mail : kashihara-k28@kxb.biglobe.ne.jp Tel: 078-431-3511
 URL : <http://www.kobeymca.or.jp/ys/ashiya/>

主 題
 国際協会会長 「希望の灯(ともしび)となろう」
 V.S. Bashir "Be the Light of Hope"
 アジア地域会長 「希望の灯(ともしび)となろう」
 Rita Hettiarachchi "Be the Light of Hope"
 西日本区理事 「思いやりを持ってワイズライフを！」
 佐藤典子 "Enjoy Y' life with consideration!"
 六甲部部长 「悠々として急げ」ワイズライフ
 山口政紀 "Festina Lente!"
 芦屋クラブ会長 「凜として・・・」
 柏原佳子 "Onward Valiantly"

会 長 柏原佳子
 直前会長 柏原佳子
 副会長 島田恒 飯田義雄
 書記 堀江哲次 井上雅司 福原吉孝
 会計 羽太英樹 堤 清
 監事 都筑省三 町永昭五
 連絡主事 小川勝之
 六甲部ファンド事業主査 吉岡浩一

4

April 2009
第 143 号

YMCAサービス、ASF

井上雅司



4月はYMCAサービスとASFの強調月間です。ASF (Alexander Scholarship Fund) は、ご承知のとおりワイズメンズクラブの創始者 P.W.アレキサンダーを記念して、将来YMCA に奉仕しようとする青年に経済的支援をする目的で創設された制度です。

YMCA サービスは、YMCA の主催する国内外のボランティア活動やその活動の原動力となる会員、組織の拡大・強化への支援と参加を目的とするものと理解しています。

1886年に設立され、間もなく125周年を迎える神戸YMCAの今年度のスタートにあたり、芦屋ワイズメンズクラブのYMCAに対する支援や協働、参加内容について整理をして皆様のご更なるご支援とご参加をお願いしたいと思います。

1) 募金活動への参加支援は、チャリティーラン、チャリティーワイン、チャリティーゴルフ並びにチャリティーコンサート。

2) イベントサポートに対しては、神戸市民クリスマス会への寄附、新春わいわいフォーラムへの参加。

3) 国際プログラムの支援は、タイ・ワークキャンプへの献金や国際協力募金活動への参加、また芦屋クラブ主催の語学留学生交流会開催。(今回参加の中国のチン・インさんが留学生スピーチコンテスト初級クラスで最優秀賞を受賞。)

YMCAへの支援、協働をとおして相互の連携を深めることは両者の更なる発展に必要なだと考えます。

| | | | | |
|-------|----------|--------|----------|----------|
| 3月出席表 | 在籍会員数 | 20名 | うち広義会員 | 1名 |
| | 第1例会出席会員 | 14名 | 第1例会総出席数 | 18名 |
| | メイクアップ | 5名 | メネット | 名 |
| | 出席率 | 95% | ビジター・ゲスト | 4名 |
| | ニコニコ | 7,350円 | 累計 | 151,502円 |
| BF切手 | 吉岡 | 873 gm | | |

今月の聖句

わたしの救い、わたしの喜びをすべて神は芽生えさせて
 ください。 サムエル記下23:5

4月第1例会プログラム

- と き: 2009年4月15日(水) 19:00~21:00
 と ころ: ホテル竹園芦屋 3階
 司 会: 堀江哲次 (敬称略)
 受 付: 由田克己・渡辺倫子
- 開会点鐘 柏原佳子会長
 - クラブソング斉唱 一同
 - 聖書朗読 羽太英樹
 - 食前感謝 加輪上敏彦
 - 食事・歓談 一同
 - ゲスト・ビジター紹介 堀江哲次
 - 「ギターであそぼ」 藤本 治
フラメンコからジャズまでお話と演奏
 - 熊本クラブ御挨拶 熊本クラブ
 - ニコニコ(いい事一言) ドライバー
 - 議事・報告
1) 第2例会議事録承認 柏原佳子会長
2) 各事業報告 各事業委員
 - YMCAニュース 橋本潤連絡主事
 - 誕生祝 柏原佳子
島田恒・福原吉孝・吉岡浩一・田舍利子
宮崎靖大
 - ニコニコ献金報告 福原吉孝(ファンド)
 - 閉会点鐘 柏原佳子会長

3月第1例会報告

日時： 2009年3月18日(水) 19:00～21:00
場所： ホテル竹園芦屋
司会： 羽太英樹 (以下敬称略)
出席者： 飯田、井上(恵)、井上(雅)、上野、大澤、柏原
桑野、島田、都筑、羽太、福原、堀江、吉岡、
小川連絡主事、橋本潤連絡主事(新)
ゲスト： 宮崎靖大、宮崎真代(熊本みなみクラブ)
古藪謙太郎(上野メン友人)

3月第1例会は今、熊本みなみワイズメンズクラブと新たにDBCを結ぼうとの交流活動がまさに実を結ぼうとしているうれしい例会となった。と言うのも、直前に柏原会長他3名のメンが熊本を訪問され、打合せを終え戻ったちょうどこの例会にタイミングよく宮崎メン・メネットが急遽ゲスト参加くださったからである。宮崎メンの挨拶から「熊本みなみ」の若さを感じた。今後交流を深めて新しい力を得たいとも思う。総勢18名が揃って開会点鐘で会は始まった。クラブソング斉唱、聖書朗読、食前感謝と進み、竹園のディナーと歓談のひと時を楽しむ。今回はメンバーズ・スピーチということで、井上雅司メンが携われた仕事から「健康食品」の話をうかがった。みなさん「健康」が話題となる年代のメンバーが多いことから興味深く聞いたのではないかと推察する。宣伝やブームに踊らされることなく、バランスの良い食生活を心がけながら、必要な「サプリメント」を求めたい。

議事・報告が行なわれた後、大澤メンの芦屋みどり福祉作業所への地域奉仕事業CS支援金の贈呈式が執り行われた。同メンの尊い働きを今後とも支えようと確認するセレモニーであった。このようにして3月第1例会は定刻午後9時に閉会点鐘。尚、神戸YMCAスタッフの人事異動のため、連絡主事が小川氏から橋本氏に引継がれることとなり、両氏から挨拶があった。

羽太英樹



藤本治氏のプロフィール

演題：「ギターであそぼ」
フラメンコからジャズまでお話と演奏
1939年生
学生時代にハワイアンバンドでアルバイト。

大阪に転勤後フラメンコギターに移行。
仕事を卒業してからコントラバスとギターでアンサンブルに参加し、老人施設などの慰問で演奏。
芦屋市主催の芦屋川カレッジ同好会のウクレレ教室で活動中。

3月第二例会議事録(抄) (敬称略)

日時： 2009年3月25日(水)19:00～21:00
場所： 芦屋市民センター (204)号室
出席者： 柏原、上野、飯田、桑野、羽太、吉岡、堤、都筑、
渡辺、堀江、橋本、福原 (12名)

報告・協議・確認事項

- ◇さくら祭り 4月4日(土) 5日(日)について
- ◇会計報告： 基本会計(羽太メン)、ファンド会計(堤メン)
- ◇西日本区大会 6月5日(土)6日(日)
参加予定者： 飯田、田舎、上野、柏原、桑野、島田、
堤、都筑、羽太、吉岡、渡辺&島田メネット(計12名)
- ◇IBC、DBCについて： 吉岡交流委員より進行状況報告
IBC： ゆっくりと進行中
DBC： 熊本みなみクラブと西日本区大会において正式に
締結予定
- ◇ロースターについての状況報告と今後の方針
個人情報保護の観点から、ロースターの記載情報を変更
すべきである(上野メン他)
現在、クラブ内で記載内容の修正を検討。今後、全体の
検討事項として西日本区代議員会に提案
- ◇第2例会後、YMCA小川連絡主事の転任に伴い感謝の
会、新任の橋本連絡主事の歓迎会を開催

小川さんに感謝！

「花冷えの一日でしたが、いま、心がホカホカとしています」。
3月26日、第2例会終了後に、ラポルテ・マザームーン・カフェ
で行われた小川勝之連絡主事感謝会の余韻がまだ覚めやら
ぬうちに柏原会長から送られてきたメッセージの一節です。
本当にそうでした。3年の任期を終えて離任される小川さん
を送る温かく楽しい会合でした。横浜へ転居して4ヶ月、広義
会員として名前を残していただいているものの、MLやブリンで
その活動ぶりを垣間見るだけの私でしたが、たまたま西下の機
会があってこの会にお邪魔させてもらったのでした。小川さん
のご苦勞に感謝し、メンバー各位と旧交を温める幸せを感じた
数刻でした。
私が実行委員長を勤めた昨年の10周年記念例会では、若
く元気な小川さんご夫妻に最前線で大いに活躍してもらいま
した。それだけに親しく感謝申し上げる機会がもてたのは幸せ
でした。もともと、遠路参加したという理由で私の歓迎会も兼
ねていただいた形になったのには恐縮しました。小川さんの後
任として着任された橋本潤新連絡主事にも、早速、和気藹々
とした芦屋クラブの雰囲気を感じていただけたのではないしょ
うか。会長によると、その日の第2例会は、いつにもまして活
気に溢れていた由、芦屋クラブの益々の充実・発展はまさに疑
いなしです。
来期の西日本区執行部という大役を控えて超ご多忙の柏原
会長、上野メン、吉岡メン、次期会長の飯田メン以下、桑野、
島田、堤、都筑、羽太、福原、堀江、渡辺各メン、小川さん、
橋本さん、そして私、午後9時から11時近くまで、時間を忘れ
て歓談しました。

町永昭五

熊本クラブ訪問

2009年3月17日の熊本は快晴、気温20度と少し動けば汗ばむような陽気でした。定刻12:35分熊本空港に到着すると熊本みなみクラブから堀直前会長と桑原九州部広報主査が出迎えて下さいました。柏原現会長、飯田次期会長、桑野ブリテン編集長と小生の4人が早速桑原ワイズの運転で8人乗りのワゴン車にゆったりと乗せて頂き出発です。空港近くで熊本名物馬刺しなどで昼食を済ませお二人のご厚意で遠く阿蘇山火口までドライブを楽しませて頂きました。火口付近には



は所どころ残雪があり”南国熊本”をイメージしていた小生には驚きでした。火口に溜まった雨水のエメラルドグリーンの美しさは目に鮮やかに焼き付いています。

阿蘇への途中大きな青果市場に立ち寄って下さいましたが、さくら祭りにブース出店してチヂミの販売をする我々は自然に一袋 10Kgの大きな地元熊本産の人参の袋に目がとまり、その値段の安さに仰天です。しかし、どう考えても4~5日先に祭りがあるのならまだしも2週間以上先ともなると折角の新鮮な人参が台無しになって終うと諦め様としている時、熊本みなみのお二人から“丁度良いタイミングの3月末に送ってあげますヨ”と言って下さり結局

厚かましくチヂミのもう1つの材料‘ら’も一緒に送って頂くお願いをしてみました！DBCも締結しない前に早くもご迷惑をお掛けしてしまった感があります。当方も何か熊本みな



みの皆さんのお役に立ちたいものです。さて、例会場は立派なホテル日航熊本です。西日本区佐藤理事、吉本事務局長、現並びに次期九州部長等の有力役員の方々ご臨席の中、格調高く議事進行もテキパキと活気に溢れて進むうち時折笑いの起きる和やかな例会でした。参加者は我々4人を含み多数のビジター、ゲストをいれて50人位でしたでしょうか。ビジター、ゲストは全て壇上に上がり自己紹介、挨拶をする決まりのよう



ですが、紹介されたゲストは例外無く”このような素晴らしい会にお招き頂き...”と誇りを感じ感謝の言葉を述べられたのが印象的でした。この日、新たに又30代の女性1名の新入会式があり熊本みなみクラブは34名を数える素晴らしい発展ぶりです。我々は大いに刺激を受けました。

ゲストスピーチは若いヨガインストラクターの”こころのヨガ”と題する卓話で時折参加者もヨガ的に身体を動かしたり呼吸法を行ったりでリラックス出来ました。活発な質問があったり、3月誕生者のお祝いなど全てのプログラムを円滑にこなして定刻21時まで



にピタリと例会を終える手際もお見事でした。二次会はホテルを出てビルの居酒屋に席を移して我々4人はすっかり御馳走になってしまい楽しい時を過ごさせていただきました。そして、特筆すべきはご出張の序でといえ翌18日の我がクラブ例会に宮崎ワイズご夫妻がご参加下さった事です。お疲れのなか二次会にもお二人お揃いでご参加頂き今後の両クラブの密な交流を予感させていただきました。吉岡浩一

野菜と花とスイーツで交流！

宮崎ご夫妻を囲んでラウンジでの会話は盛り上がりました。夜景が美しくセレブな雰囲気と喜んでいただきました。神戸滞在の残りの日程は「花」と「スイーツ」がご希望とか！



20日、東部市場でのお仕事を済まされた後、例のあのお寿司屋さん(さくら祭りの買い出しでなじみになったお店)で昼食を！は休日で諦め、あとは「ダニエル」の私推薦のケーキを求めて神戸の街を車2台連ねて走りましたが、私の後ろで走りにくかったかとは思いますが。明るい神戸屋の窓辺での話は熊本の隠家的な名所や「おいらんラベルのサイダー」に及び、上野さまご馳走様でございました。

場所を移して私宅でのティータイムは「ダニエル」のケーキが絶賛を浴び、やわらかな日差しに包まれて年齢差など微塵も感じない3時間がアット言う間に過ぎていました。吉岡さま、時間が合わず残念でした。今年の「さくら祭り」でチヂミに使われるエンジンとニラは安くて新鮮な地域の八百屋さんから「熊本みなみクラブ」メンバー堀さま、桑原さまの「送ってあげますよ！」の素晴らしいご厚意です。早、交流が始まっており、6月の熊本大会でのDBC締結が楽しみになってまいりました。改めて、近くに遠くにワイズメンだからこそ、信頼し人間愛に触れられる様々な特色にあふれたクラブとの交流がワイズの魅力のひとつだと思います。芦屋クラブからの今年の西日本区熊本大会参加者は現在12名になっています。

11年を終える芦屋クラブは、「ワイズは楽しくなければ！」を目指したいと思います。柏原佳子

西日本区次期会長・主査研修会に参加

3月7日、8日の研修会に参加したので報告する。西日本区の次期会長、部長・主査が一同に会し、チサンホテル新大阪にて開催された。小生は、六甲部EMC主査という大役を拝命し緊張しながらの初参加であった。研修内容は、部長・会長・主査の責任と役割、期待する業務内容とその具体策についての講演とグループディスカッションが中心であった。中でもEMCに関連した講演は、示唆に富んだ内容であった。さらに、各部・クラブの実行している具体例の情報交換は、いいディスカッションであった。問題点とその対策については、責任者の本音と意見を交え展開例、拡大策も入手した。最後のセッションで六甲部部長、各主査と情報交換が出来た。今後のクラブ活動に大いに参考にしていきたい。
福原吉孝

六甲部第2回評議会に出席して

ここ2年間私は高齢による脊柱管狭窄症に悩まされて歩行に不調をきたしていた為、ワイズ活動から遠ざかっていましたが、整形外科に通って、何とか外出できるようになり、昨年9月に余島で開催された六甲部会出席を皮切りに、ぼちぼち復帰してきたところで、今回の評議会出席も約2年ぶりでした。従って、その私が報告書を書くなど気恥ずかしい限りですので、出席した時の雑感程度にとどめることにしました。

今回の当クラブからの出席者は柏原会長、堀江・井上の両書記、羽太会計に加えて、ファンド主査の吉岡メン及びオブザーバーとして上野、桑野、田舎の3メンが出席して、合計8名となりました。この8名という数字は出席クラブ中一番多かったように思います。これも当クラブの最近の元気の良さの表れではないかと思う次第。会議中も芦屋クラブの名前が再々挙がっていましたが、それもこれも、次期西日本区理事鈴木誠也メンのサポーターとして、当クラブから3名が出ていることは、重い責任を抱えたこととなりますが、設立10年の我がクラブとして非常に名誉なことでしょう。

さて、評議会の内容いつもの如く、淡々と進み非常に和やかな雰囲気でした。このことで思い出すのは、4年前、我がクラブが六甲部の役員を務めた評議会(関学会館で開催)では、西宮、神戸西等の老練のワイズメンから色々詰問され、当時まだ、ひよこワイズメンの我々が立ち往生して、目を白黒させたこと、その結果、現在の六甲部規則が整備されることになったことも、今では懐かしい思い出です。また、今回の評議会の資料で各クラブの会長報告が抜けていたので、不思議に思いましたが、これは忘れたのではなく、わざと口頭報告にしたと山口六甲部長から説明があり、確かに任期が6月まで続く、この3月時点で結果報告というもおかしなもので、更には、この時点で活動表明というも時間的にわざとらしさということでしょう。さすが、老舗クラブ出身の六甲部長の発想と感心した次第です。この後、有志で会場YMCAの隣の中華料理屋借り切り会費3千円の懇親会が行われましたが、わいわいがやがやと楽しいパーティーとなりました。

とりとめない報告となりましたが、久しぶりの印象として、役員、一般メンバーの差別なく和気藹々の雰囲気は非常に楽しいものであり、我がクラブの皆様も出来る限り、このような機会にご出席され、ワイズ生活を楽しまれることをお勧めしたいと思います。
田舎庸男

◇さくら祭りについて

実行委員長：飯田義雄副会長

当日時間帯によっては人員不足のため、YMCAに対してリーダーまたは留学生1~2名の人的支援を要請
(YMCA橋本連絡主事が手配検討)

搬入作業：上野、飯田、堀江各メンが鉄板・綿菓子機
(みどり作業所より借りる)を搬入(8:15am)

プロパンガスはガス会社が現地に搬入する

コラ・人参の下拵え：渡辺、桑野ウイメンがチヂミ用に裁断・搬入

その他食材・資材：桑野ウイメン・堤メンが手配

販売価格：チヂミ・綿菓子とも200円

その他販売アイテム：キョーホルダー、ポシエットetc

☆ さくら祭り報告はブリテン5月号に掲載予定です

YMCAニュース

YMCA連絡主査 橋本 潤

2009年度の年間聖句は「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」(ヨハネによる福音書13:34)が選ばれました。そこで2009年度は「愛」をテーマに歩みたいと願っていますが、私たちは小さく弱い人間で大それたことはできません。マザーテレサが語った「あなたがちょっと微笑むだけでいいのです。(中略)小さいことでいいのです。そこから、愛は始まるのです。」に励まされて、私たちの周囲から愛の実践を始めたいと願います。

◇第26回タイ・ワークキャンプ帰国

去る3月13日(金)より26日(木)まで、第26回を数えるタイ・ワークキャンプが開催され、各リーダー会からリーダー13名が参加し、2月の例会でご挨拶させていただきました向井 睦さんを含め全員無事帰国しました。5月の例会では向井さんと杉山智絵さんの2名が報告をさせていただく予定です。また、5月8日(金)の創立記念日礼拝の後にも参加リーダーによる報告会が実施されますのでお覚えください。

今後の予定

◇神戸 YMCA 創立記念日礼拝

日 程：5月 8日(金)午後6:30~8:00

場 所：神戸 YMCA チャペル

奨 励：辻 建牧師

テーマ：「種まくもの生」

* タイ・ワークキャンプの報告も同時に開催します。

◇2009年度神戸キリスト教青年会定期総会

日 時：5月29日(金)午後6:30~8:30(予定)

場 所：神戸 YMCA チャペル

編集後記：☆西日本はサクラが満開、芦屋川のさくら祭りも5日は好天に恵まれ花見客で賑わい、チヂミと綿菓子の店も大いに売上を伸ばしました。☆3つ目のDBC交流は3月の熊本クラブ訪問に続いて、4月には先方が芦屋クラブを訪問、また、6月の西日本区大会でのDBC締結式には芦屋クラブから12名も参加、関連記事満載で、ますます楽しく充実したブリテンになることを期待しています。